



第0回

ハケ岳 JOMON ライフフェスティバル

9/9 - 10/22
尖石縄文考古館
入館無料

画一的な基準で大量に生産されたものを消費する時代から、ひとつひとつのものの美しさ、こだわりに触れる喜びが時代の潮流になりつつあります。

それは、食べるものであったり、住むところであったり、着るものであったり、今までの価値観では測れないものに、人は何かを見つけようとしています。

私たちの暮らしの原点は縄文時代にあると言われています。

また、そのライフスタイルや縄文文化を築いた人たちの心のありようは、現代の人が求める答えに通じていると私たちは考えます。

その答えの一つとして、縄文から続くこの5000年の地で、“生きる”をテーマとしたライフフェスティバルを開催します。

主催：

ハケ岳JOMONライフ
フェスティバル実行委員会

問：

茅野市役所縄文プロジェクト推進室
TEL0266-72-2101(内線233)

E-Mail：

c.senryaku@city.chino.lg.jp

藤森照信氏 新作茶室

竪穴式茶室「低過庵」

7/23～8/27 制作ワークショップ

9/17 オープン&見学会

茅野市民館東広場、茅野市宮川高部

(問) 0266-82-8222

9/9 オープニング記念
原田 マハ氏 講演会

「生きるぼくら 茅野に暮らすしあわせ」

13:30～ 入場無料 (問) 0266-72-2101
茅野市民館 コンサートホール (内線233)

9/18 縄文を識る・特別講演会
大島 直行氏 講演会

「縄文人の心 生命と再生をめぐる精神性と世界観」

13:30～ 入場無料 (問) 0266-76-2270
茅野市民館 コンサートホール

Sep. 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 Oct.

10/7 尖石縄文の里 夜の火祭り

17:00～20:00
尖石縄文考古館 (問) 0266-76-2386

10/8 縄文まつり

9:00～15:00
尖石縄文考古館 (問) 0266-76-2386

ハケ岳 JOMON ライフフェスティバル

開催記念

フレーム切手シート

販売場所：茅野市内郵便局、
縄文まつり会場ほか

10/9 土偶の日・記念対談
響田 亜紀子氏×考古館長

「土偶の“リアル”を語る」
13:30～
尖石縄文考古館
(問) 0266-76-2270

10/22 地域から、世界に、未来に、『縄文のうた』を届けます
平原綾香ライブ with 平原まこと

17:30～
茅野市民館 マルチホール
チケット一般販売 7/22～ 料金6,800円
(問) 0266-82-8222

このほか、企画多数計画中

- ・縄文市場
- ・縄文支え合い広場
- ・10/14 ～Harumachi～縄文カフェ
- ・10/15 縄文かるた大会
- ・縄文アートプロジェクト2017

関連企画 etc

ビジンサマ・マルシェ

蓼科で「やすむ」

蓼科山に住んでいる神様ビジンサマ。

「ビジンサマが山を通る日

人は山仕事を休む」という

言い伝えがあります。

「やすむ」神様のいる蓼科は休む

ために訪れる場所。

この秋 蓼科山のふもとに

ある蓼科湖畔の素敵な公園で

「やすむ」ためにふさわしい

体に優しい食材を中心にした

お祭りが開催されます。

せわしない日常をしばし忘れ、

秋の蓼科へ

「やすむ」ために訪れてみませんか？



9月17日(日) 10時～15時

蓼科高原芸術の森彫刻公園

主催：ビジンサマ・マルシェ実行委員会／茅野市・茅野商工会議所・一般社団法人蓼科塾

共催：茅野市観光協会・蓼科観光協会

協賛：エクシブ蓼科／ゲートシティ大崎管理組合／鹿島リゾート株式会社／株式会社北ハケ岳リゾート／株式会社蓼科ビレッジ／株式会社東急リゾート
株式会社三井の森／蓼科温泉ホテル親湯／蓼科観光協会／蓼科グランドホテル滝の湯／茅野商工会議所／東洋観光事業株式会社／フジモリ薬局

協力：茅野TMO／リゾートホテル蓼科

後援：糸萱かはちや生産者組合／美しの蓼科／蓼科観光協力青年部／長野日報社／BiDA実行委員会／CLUB3719／SBC信越放送

<http://bijinsama-marche.com/>

特別号「夏のおたより」 2017.6

